

## 企業・団体対象のサイバー被害アンケート結果 【全国】 (集計:警察庁)

### 過去1年以内に受けたことのある被害

ランサムウェア、フィッシング、メールの不正送信による被害が上位を占める

R5 ※ 被害を受けた団体における割合

1位	ランサムウェア	17.8%
2位	フィッシング	14.4%
2位	メールの不正送信	14.4%

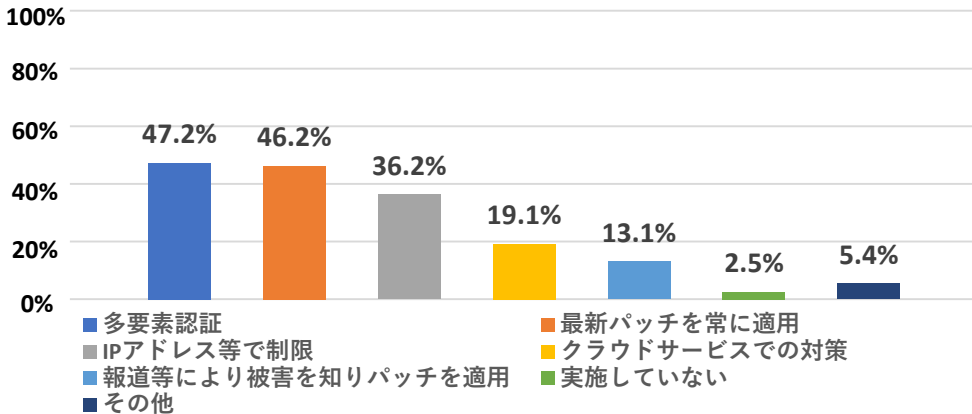
R4 ※ 被害を受けた団体における割合

1位	ホームページの改ざん	24.5%
2位	メールの不正送信	22.4%
3位	ランサムウェア	12.2%

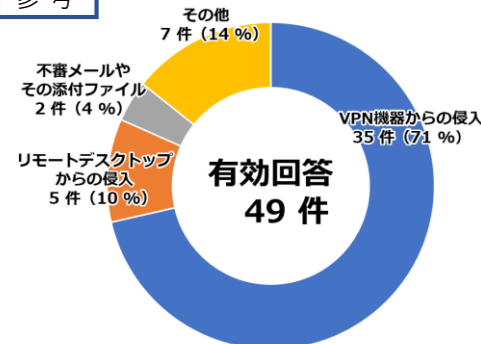
## ランサムウェア対策

ランサムウェア被害が高い水準で推移。VPN機器/サービスからの感染が約7割であり、VPN機器/サービスへの対策を含めた外部からの接続に対するセキュリティ対策が課題。

VPN機器のセキュリティ対策の実施状況



参考

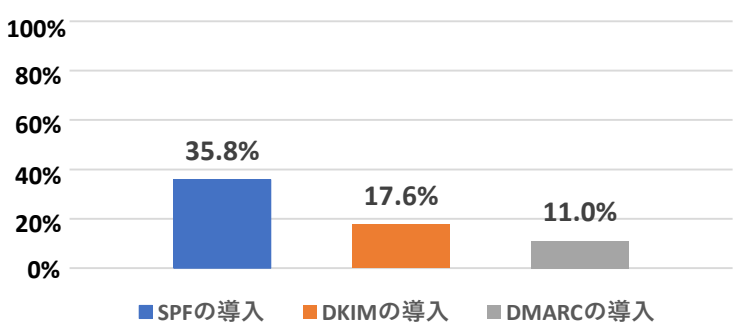


「令和5年上半年期サイバー空間脅威情勢」(警察庁) 抜粋

## フィッシング対策

送信ドメイン認証技術の導入状況は低調であり、導入促進が課題。

送信ドメイン認証の導入状況



## 不正送信メール対策

ウイルスチェックやフィルタリングが5割を超えるも、訓練の実施は4割弱であり、意識の底上げが課題。

電子メールに関するセキュリティ対策

